

地域とともにつくる、福祉の新しい風景
「福祉の出来事」を「地域の出来事」へと変えていく



磯 彰格(いそ あきただ)
1960年兵庫県生まれ。関西医科大学卒。医学博士。総合内科専門医。社会福祉法人南山城学園理事長。全国社会福祉法人経営者協議会会長。社会福祉法人全国社会福祉協議会副会長。医療・福祉双方からの専門性を背景に、地域共生生活の実現に向けた制度横断的な取り組みを牽引。障害・高齢・子ども・生活困窮・医療を統合した総合的な支援体制の構築や、農福・工福連携による新たな就労モデルの創出、防災・減災分野での福祉避難所体制整備など、多岐な実践を推進している。

昨年、創立60周年を迎えた南山城学園。1965年2月2日、京都府城陽の地で重度知的障害者の入所更生施設として歩みを始めた。現在は京都府南部と大阪府島本町へと活動を広げ、障害・高齢・子ども・生活困窮・医療を包括する多角多機能法人として、地域の成長してきた。

創立期は入所による支援が中心だったが、利用者の高齢化・重度化に伴い、より丁寧な個別に向き合う必要に迫られた。そこで、グループホーム、就労支援、相談支援、介護老人保健施設やデイサービス、異年齢保育を取り入れた保育事業へと機能を広げている。

「この10年は、法人にとってさらなる転換の時期でした。2015年から進めてきた『ネクストビジョン2025』を経て、2025年4月からは『ネクストビジョン2035』が開始します」と現理事長の磯彰格氏。「Quality(暮らしの質)」「Resource(資源の活用)」「Creativity(創造性)」の三本柱を掲げ、制度や分野の枠を越

えて支援する。「福祉の出来事」として閉じたものではなく、地域の暮らしと密接に重なり合いながら、「地域の出来事」として共有される方向へと大きく舵を切る。

その象徴が、地域資源との連携・協働だ。城陽市の地場産業である碾茶栽培を支える「ほんず活動」では、利用者が籐づくりに担い、伝統農法の継承と自身の働きがいと同時に得られる。良質なほんずは茶農家のみならず、京都の川床料理店にも届けられる。農福連携では無農薬の多品目栽培に取り組み、工福連携ではロボット技術を活用した新しい就労モデルを創出。多世代交流のこども食堂の展開。地域と福祉の境界がなくなり、「福祉の出来事」が「地域の出来事」として広がっていく。

防災の分野でも同じ視点に立つ。「彩雲館」は福祉避難所として指定を受け、多機能トイレ、床暖房、太陽光発電、備蓄などが一に備えた環境を整えている。また、DWA(災害派遣福祉チーム)に多くの職員が登録し、地域全体の防災力向上に寄与している。

磯彰格理事長は「人を支えるのは人しかいない」と言う。デジタル化が進む時代にあっても、その人の力を引き出し寄り添うのは「人」であるという。若手もベテランも互いに学び、知恵や経験を持ち寄る「ひとつくり」の文化こそが、南山城学園の原動力となっている。

「変わらぬ理念と、変わり続ける実践。その両輪こそが南山城学園の歩みです」。磯彰格理事長はそう語る。社会が大きく揺れ動くなかでも、「利用者様の幸福を追求する」という理念は決して揺らがない。農業、工業、教育、環境、防災。広がり続ける連携・協働の現場から、誰もが安心して暮らせる未来を、地域とともに編み出していく。南山城学園の挑戦は、これからも続いていく。

社会福祉法人 南山城学園

〒京都府城陽市富野狼谷2-1
https://minamiyamashiro.com/
主な事業：障害者支援(障害者支援施設・グループホーム・就労支援・相談支援など)、介護(介護老人保健施設・通所リハビリテーションなど)、保育(認定こども園ほか)、ひきこもり支援、生活困窮支援、診療所ほか

事業領域

● 居住支援

- 障害者支援施設 円
- 障害者支援施設 紡
- 障害者支援施設 和
- 障害者支援施設 魁
- 障害者支援施設 翼
- 障害者支援施設 凜
- 障害者支援施設 光
- 障害者支援施設 輝
- 知的障害者グループホーム ショートステイ ふらっぶ
- 介護老人保健施設 煌

● 相談支援

- 山城北区域障害者総合相談支援センター ういる
- 障害児(者)地域療育支援センター ういる
- 障害者生活支援センター はーもにい
- 障害者支援センター じゃすと
- 障害者就業・生活支援センター はびねす
- 京都府地域生活定着支援センター ふいつと
- 障害児(者)相談支援センター リーふ
- 障害児(者)相談支援センター ういっしゅ
- 若年者等就労支援拠点 サザン京都
- 居宅介護支援事業所 すまいる
- 京都市障害者休日・夜間相談受付センター

● 子育て支援

- 認定こども園 ゆいの詩
- 子ども発達支援 Cocoro島本
- もりの詩保育園
- 小規模保育 そらの詩保育園
- 小規模保育 るりの詩保育園
- 小規模保育 みずの詩保育園
- 学童保育 にじの詩
- 企業主導型保育 すずの詩保育園

● 通所支援

- 知的障害者デイサービスセンター あっぶ
- 身体障害者デイサービスセンター すいんぐ
- 就労移行・就労継続A型支援事業所 さびゆいえ
- 障害者デイサービスセンター わこう
- 児童日中一時支援事業所 ちえりー
- デイセンター ふらっぶ
- 高齢者デイサービスセンター すまいる
- 通所リハビリセンター 煌

● 医療・健康管理

- 南山城学園診療所
- 和光診療所



1 彩雲館。 2 「ほんず活動」。ほんず(よしず)で簾を作っている。 3 地域に開かれた3つのカフェ。多世代が自由に過ごせる「第三の居場所」として機能している。 4 無農薬の多品目栽培に取り組む「農福連携」。

